

令和8年度 総合的な学習の時間全体計画 江戸川区立第三松江小学校

校長名 小松広宣

名称: 総合的な学習の時間

学校の教育目標	・考える子(確かな学力)・思いやりのある子(豊かな心)・元気な子(健やかな体)
---------	---

国が示す総合的な学習の時間の目標
探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 探究的な学習の課程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。 (2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。 (3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

学校の総合的な学習の時間の目標
1 各教科等の発展的な学習や探究的な学習を行う。 2 興味・関心をもち自ら課題を見だし主体的に追究する力を付ける。 3 課題に応じて必要な事柄を調べたり見通しをもって追究したりする力を付ける。 4 問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協働的に取り組む態度を育てる。 5 学んだことを自分の生活の中で見つめ直し、自己の生き方を振り返り生かす力を付ける。

育てようとする資質や能力及び態度	
知識及び技能	
第3・4学年	第5・6学年
相手を意識し、自分の考えと事実を整理してまとめたり、伝えたりする。	相手や状況に応じて、自分の考えと事実をわかりやすくまとめたり、伝えたりする。
思考力、判断力、表現力等	
第3・4学年	第5・6学年
身の回りにある様々な問題状況について自ら課題を発見し、課題や目的に応じて必要な事柄を調べる。	課題や目的に応じて、見通しをもって計画を立てたり、事柄を比べながら調べたりする。
学びに向かう力、人間性等	
第3・4学年	第5・6学年
学んだことを自分の生活に生かそうとしたり、自他のよさを生かしながら課題解決に取り組んだりしようとする。	他者と協働して課題を解決し、学んだことを生かして意思決定し、積極的に社会に参画しようとする。

内 容	学習対象	学習事項
第3学年	地域の特色・小松菜農家の工夫	身近な自然や環境、小松菜農家の存在とその良さについて調べたりまとめる。
第4学年	防災、福祉の在り方	防災のための安全な町づくりや福祉の在り方と、自分たちの生活との関わりについて興味・関心をもち、主体的に追究する。
第5学年	米作りとSDGs	米作りを通して、環境問題と自分たちの生活との関わりを考え、環境の保全やよりよい環境について考える。
第6学年	地域の伝統文化、持続可能な社会の実現に向けて、キャリア	地域の文化や伝統、持続可能な社会、職業について調べ、自己の生活を振り返り生き方を見つめ直す。

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
3年生は地域・社会科の発展学習、4年生は社会科の発展学習・福祉、5年生は環境、6年生は地域との関わりやキャリア教育を主なテーマとする。	各教科等との関連的・発展的な指導を図る。協働的で個別最適な学習活動の充実を図る。	学校で共通理解のもとにゲストティーチャーや出前授業の効果的運用をはかる。総合的な学習部を中心に計画的・総合的に系統立てていく。	ポートフォリオを活用した評価の充実。観点別学習状況を把握するための評価規準の設定。